

## 第3学年社会科 学びのデザイン

日 時 平成27年11月17日(火) 6校時  
場 所 3年4組教室  
学 級 3年4組(男子21名 女子17名 計38名)  
指導者 笠神 康史

### 1 単元名 第4章 私たちの暮らしと経済 1節 3「消費者の権利」

#### 2 本時の目標(3/4時間)

消費生活を送る上での問題点や解決策、気をつけるべきことを資料から読み取り、表現することができる。 【思考・判断・表現】

#### 3 おもな授業の流れ

(1) 販売方法を巡るトラブルの件数から本時の課題をつかむ。

(2) 学習課題を把握する。

安全に商品を買うためにはどのようなこと気をつけなければならないのか

(3) トラブルが発生する商法にはどのような物があるのか調べる。 【作業】

(4) なぜ消費者がトラブルに巻き込まれるのか、その原因について考える。 【小グループ】

(5) トラブルを解決するために、どのような仕組みや法律が作られているのか資料で調べる。 【作業】

(6) 【ジャンプの課題】

なぜパッケージを変えなければいけなかったのか

2つの商品のパッケージを比較し、どのような問題があり、どのように工夫して安全性を保とうとしたのか考え、発表する。 【表現の交流と共有】

(7) 今日学習したことを、まとめて発表する。 【表現の交流と共有】

#### 4 指導にあたって

(1) 消費活動を行う上での危険性について、資料から具体的なイメージを持たせながら読み取りを行いたい。読み取ったことを文章でまとめることを重点に授業を行いたい。

(2) トラブルを起こす側の視点で考えることで、どうしたらトラブルにあわないのか自分のこととして考えさせたい。